

# 2024年4月入協者の の声

検査部 山田 泰地



## 就職活動で企業に対して重視していたこと

その企業で働くことで、家族や友人に自慢ができる唯一無二な企業であること。より成長でき、自分の中での高みを目指せる企業であること。また、待遇や福利厚生、ワークライフバランスの実現、自分らしい働き方ができるかどうかを重視していました。

## 面接などで感じたボイラ協会の印象は？

皆さん人間性が丸く、言葉のひと言ひと言に親しみやすさを感じました。

## 就活中に感じた不安、どうやって解決したか？

仕事への理解を深めるために、応募する企業のホームページを端から端まで読むことで、おおまかなイメージを持つことができました。しっかり情報を集めることで不安を払拭しました。

## 内定が出たときの気持ちは？

指導して下さった大学の教授や、高校時代からお世話になっている恩師に感謝の気持ちがわきました。

## 内定期間にやっておいたほうがよいこと

就職後に役立つような学習や資格の取得などやっておくとよいと思います。（私のケースでは、二級ボイラ一技士免許取得のための勉強や応力計算の仕方、研究論文の読み方などを知っておくと役に立つと思いました）

## 入協後、ボイラ協会で実現したいこと

公平・公正で信頼される検査員になれるよう、精進いたします。

## 初任給の使い道は？

学生の頃より少し良いスキンケア商品に買い換えました(^^)

## 就活生へのメッセージ

入協後 1 カ月でこちらを執筆しています。平均年齢が非常に高い企業ですが、協会全体の印象として、皆さん優しく、親しみやすい気さくさを非常に感じ、年齢のギャップからくる不安は初日で解消されました。

初対面で行う面接において、なにより信頼を与えるものはやる気や入社への熱意を示すことだと考えます。「なぜ他の企業ではなく、その企業なのか」、「将来どんなことを実現したいのか」、多くの企業を調べたり話を聞いたりすることで、自分のやりたいことのイメージが明白になり、仕事への理解も深まります。たくさん見学に行くことで志望理由への重みも変わってくるでしょう。

少しでも興味があれば、ぜひボイラ協会の見学にいらしてください。楽しみにお待ちしています。

